

<<今月号の主な内容>>

<工事の進捗状況>

- 防波壁設置工事:防波壁嵩上げ工事(津波対策)・5号機周辺の防波壁地盤改良工事を進めています。(地震対策)
- フィルタベント設備設置工事:3・4号機フィルタベント室本体工事等を進めています。(格納容器の過圧破損防止)
- 溢水防止壁設置工事:3～5号機取水槽の溢水防止壁設置のための準備工事を進めています。(津波対策)

<新規制基準への適合性申請の国による審査状況について>

- 2度の審査会合が開催されました。

<訓練等のソフト対策>

- がれき撤去用重機操作訓練を実施しました。

<その他>

- 静岡県および御前崎市による、津波対策工事の点検および確認を受けました。

<<工事の進捗状況>>

■防波壁設置工事

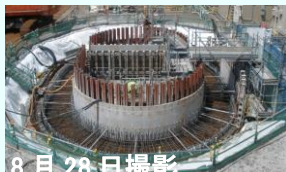


8月26日撮影

- 防波壁一般部嵩上げ部据付の進捗
200/218箇所
(8/29現在)

■フィルタベント設備設置工事

- 4号機
・フィルタベント室本体工事および原子炉建屋とフィルタベントの吸気ダクト接続工事を行っています。



8月28日撮影
4号機フィルタベント室本体工事の様子

- 3号機
・フィルタベント室の本体工事を行っています。



8月28日撮影
3号機フィルタベント室本体工事の様子

■溢水防止壁設置工事

- ・3～5号機取水槽の溢水防止壁設置のための、干渉物撤去などの準備工事を行っています。



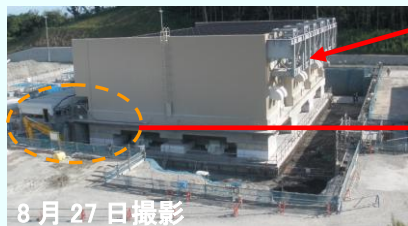
8月28日撮影
4号機取水槽



4号機取水槽
干渉物撤去工事の様子

■高台工事(海拔 40m:ガスタービン発電機建屋等)

- ・ガスタービン発電機建屋の耐震性強化(建物の揺れを減衰させるオイルダンパーを設置)のための準備工事(干渉部撤去)等を進めています。



8月27日撮影

ガスタービン
発電機建屋



ガスタービン発電機建屋の耐震性強化工事の様子

■高台工事(海拔 30m:地下水槽設置工事)

- ・水槽周りの土砂埋戻し、防水塗装工事等を進めています。



8月27日撮影



水槽側面と地面の埋戻し工事の様子

<<新規制基準への適合性申請の国による審査状況について>>

- 8月は、第4回、第5回の審査会合が開催されました。

会合数	第4回	第5回
実施日	平成26年8月1日(金)	平成26年8月28日(木)
会場	原子力規制委員会会議室	原子力規制委員会会議室
内容	浜岡原子力発電所敷地における地震動の増幅特性についての説明を行いました。	原子炉格納容器圧力逃がし装置(格納容器フィルタベント系)の概要等について説明を行いました。
規制委員会 の主なコメント	・低速度層の定義を整理すること。 ・4号炉への低速度層の影響の観点から、入射角等を変化させた場合の解析的検討を行うこと。	・既設の耐圧強化ベントラインへ排気が流入・漏えいした場合の検知方法について整理すること。 ・排気中の放射性物質をろ過するスクrubbing水について、pH監視計器の設置要否を検討すること。 ・排気中に含まれる放射性エアロゾル粒子の質量の違いにより、除去性能に影響が出ないことを説明すること。

詳細は原子力規制委員会HPを参照ください。

<http://www.nsr.go.jp/activity/regulation/tekigousei/power_plants.html>

<<訓練等のソフト対策>>

- がれき撤去用重機操作訓練を実施(8月7日～21日)

- ・がれき撤去を想定し、操作要員(社員 34 名)の技能の維持向上を目的に重機操作訓練を実施しました。

- ・訓練は、油圧ショベルによるクローラキャリア荷台への土砂積込訓練、およびクローラキャリアからの土砂降ろし訓練を実施しました。



油圧ショベル

クローラキャリア

油圧ショベルによるクローラキャリア荷台への土砂積込の様子



クローラキャリアからの土砂降ろしの様子

<<その他>>

- 静岡県および御前崎市による津波対策工事の点検および確認について

- ・8月26日、御前崎市立会いの下、静岡県による点検を受けました。
- ・空冷式熱交換器ならびに防波壁放水路(1,2号機)の斜版部などの点検を受けました。静岡県や御前崎市からは、「計画通り据え付けが実施されている。今後も計画どおりに施工し、より安全性を高めていただきたい。国の新規制基準への対応に加えて、自主的な安全性向上対策に努めていただきたい。」などの講評をいただきました。



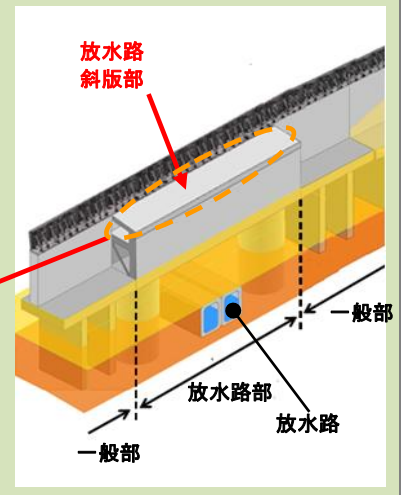
空冷式熱交換器



空冷式熱交換器の据付状況点検の様子



放水路斜版部の点検の様子



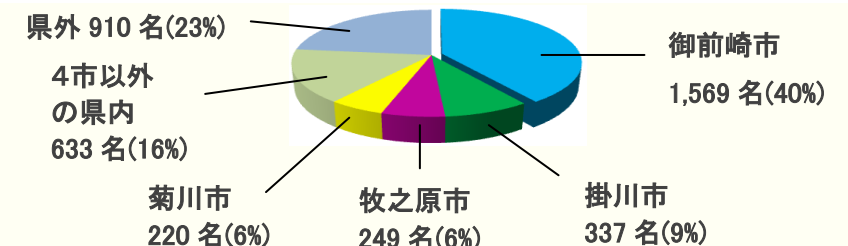
◆浜岡原子力発電所従事者数

(安全性向上対策工事従事者以外を含む):

8月1日現在 3,918 名

[うち、御前崎市・牧之原市・掛川市・菊川市在住:

2,375 名(61%)]



＜浜岡原子力発電所における安全性向上に向けた対策工事の概要～新規制基準への対応＞

◆炉心損傷・格納容器破損防止対策



大容量送水システム(ハイドロサブ)用
ポンプ車等

※一部の車両については、配備を完了しています。



交流電源車

◆共通対策



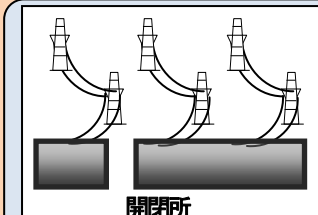
がれき撤去用
ホイールローダー

◆共通対策



緊急時対策所の増築

◆電源の信頼性



開閉所
外部電源の信頼性強化
・3系統6回線からの電力供給
(平成25年3月工事完了)



・受電用変圧器を高台25mに設置

◆炉心損傷等の防止対策



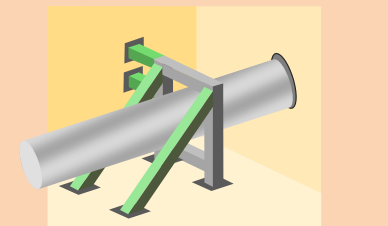
ガスタービン発電機

◆共通対策



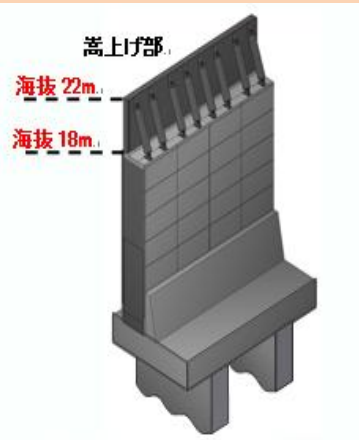
水源の多様化策
敷地高台30mの緊急時淡水貯槽

◆地震による損傷防止対策



配管サポート改造

◆津波対策

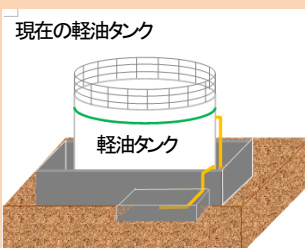


嵩上げ部
海拔22m
海拔18m

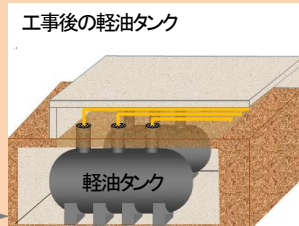


防波壁(海拔22m)
(海拔18mまで設置完了)

◆外部火災・自然現象(火山・竜巻など)への対応



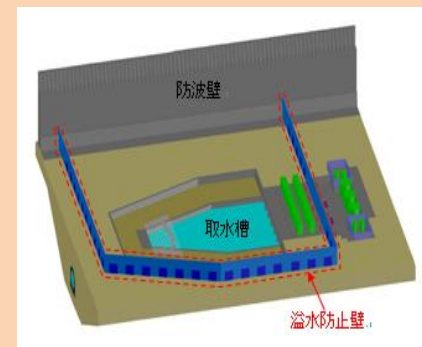
現在の軽油タンク



工事後の軽油タンク

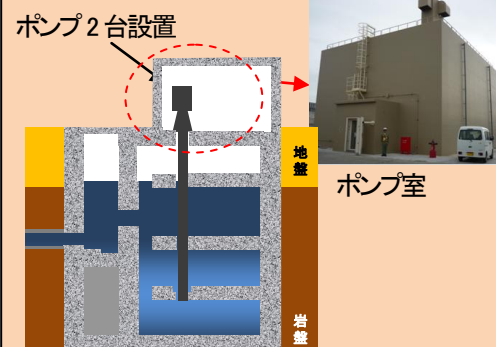
軽油タンクの地下化

◆津波対策



溢水防止壁

◆炉心損傷・格納容器破損防止対策

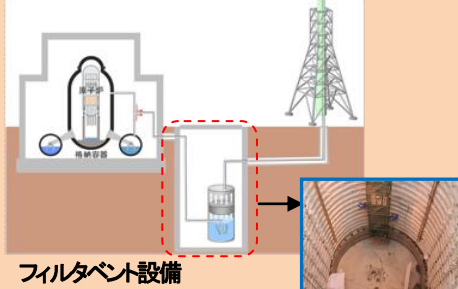


ポンプ2台設置

ポンプ室

最終ヒートシンクへの熱輸送
緊急時海水取水設備(EWS)

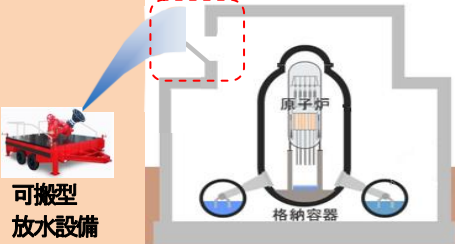
◆炉心損傷・格納容器破損防止対策



フィルタベント設備

※格納容器の過圧破損防止、およびフィルタ(水や金属フィルタ)を通してベント(格納容器内の気体の一部を大気中に排出する操作)を行うことによる放射性物質の大規模な放出抑制

◆放射性物質の拡散抑制対策



可搬型
放水設備

原子炉建屋ベント設備
※原子炉建屋内から水素ガス排出のためのベント設備
可搬型放水設備で放水を行い、敷地外(大気中)への放射性物質拡散を抑制

■浜岡原子力発電所にて計画・実施している安全性向上対策を、4号機は2015(平成27)年9月末、3号機は2016(平成28)年9月末の完工を目標に着実に進めてまいります。なお、5号機については、引き続き検討を進めてまいります。

＜安全性向上対策工事の工程＞

		2014年度	2015年度	2016年度
安全性向上対策工事 (地震、津波、竜巻、火山等の自然現象や火災等への対策工事、炉心損傷防止対策等の重大事故等対策工事など)	4号機			
	3号機			